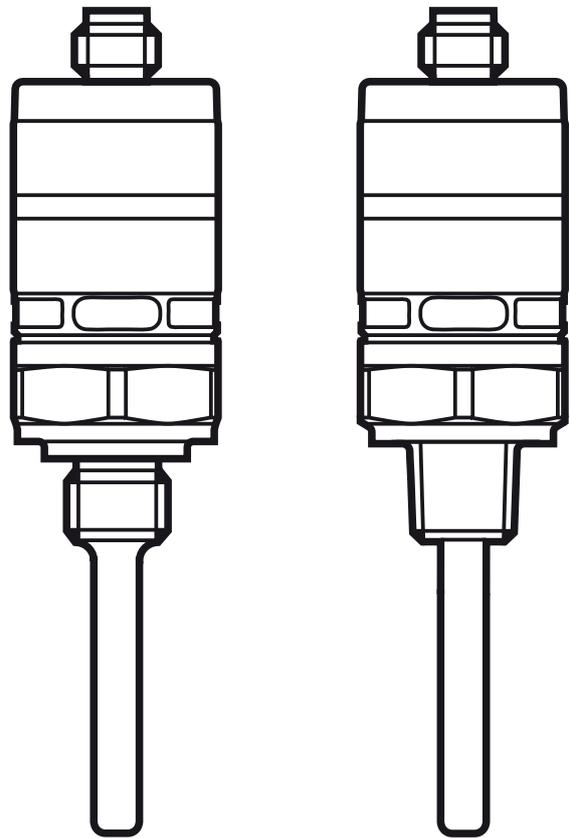


CE

取扱説明書
温度センサー

TK61xx
TK63xx

JP



80257265 / 00 10 / 2016

ifm efector株式会社

本社 〒261-7118 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1

WBG マリブウエスト 18F

サービスセンター: ☎0120-78-2070

E-mail: info.jp@ifm.com

Website: www.ifm.com/jp

営業所: 東京・名古屋・大阪・広島・九州

目次

1 安全の為の注意.....	2
2 機能と特徴	2
3 機能.....	2
4 取付方法	3
5 接続方法	4
6 設定方法	5

1 安全の為の注意

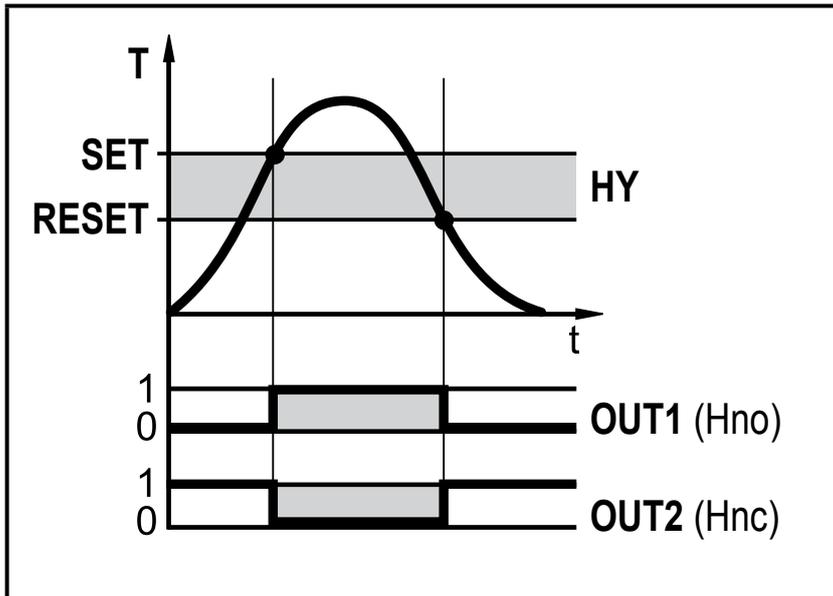
- 製品を取扱う前に製品説明をお読みください。
製品がアプリケーションに問題なく適していることを確認してください。
- 使用上の注意や技術的な説明を無視した場合、物的および人的損害をもたらす恐れがあります。
- 不適当な使用や意図しない用途は、センサーの誤作動や望ましくない影響を与える可能性があります。
センサーの設置、電氣的接続、設定、操作およびメンテナンスは知識を持った専門の方が行ってください。
- 当社製品がお客様でのご使用期間中に正しい動作状態を保証するために、接液する製品の材質に対して十分に耐性のある媒体のみご使用ください。
(→ 技術データ)
- 当社製品をご使用する際、お客様のアプリケーションへの適合性についてはお客様ご自身に判断頂き、当社はいかなる場合でも責任を負いません。
当社製品の取付けとその取付けによるご使用が不適切であった場合は、保証の対象外となります。

2 機能と特徴

このセンサーは、機器や装置のシステム温度を検知します。

3 機能

センサーは、2つのコンプリメンタリー出力 OUT1 / OUT2 を切り替えます。
温度上昇中に[SET]の設定値に到達すると、出力1をON、出力2をOFFします。
温度下降中に[RESET]の設定値に到達すると、出力1をOFF、出力2をONします。



JP

4 取付方法



センサーを取付けおよび取り外す前には、

▶ 媒体が接圧部分から漏れていないことを確認してください。



媒体温度の高いものに使用する場合は、水平取付けを推奨します。

▶ センサーを適合したネジで取付け、強くしっかりと締付けてください。

推奨締付けトルク:

- 配管接続 G ¼ 35 Nm
- 配管接続 ¼" NPT: 1.5 回転

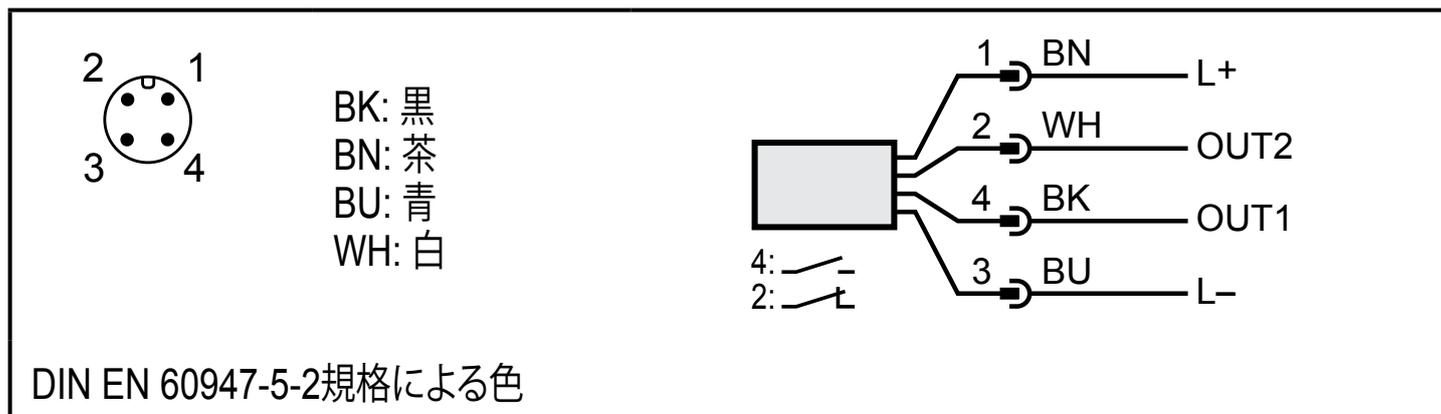
5 接続方法



配線の接続は、電氣的な知識を持っている人が行ってください。
電子機器の取付けは、国内または海外の規格に従ってください。

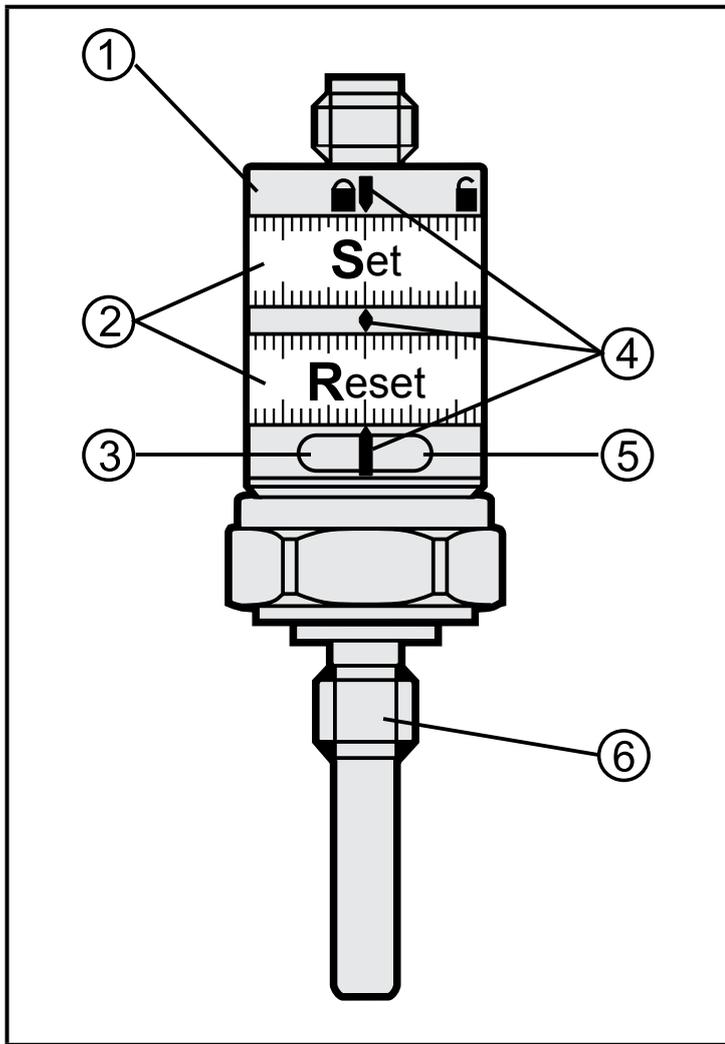
供給電源：EN 50178、SELV、PELV

- ▶ 取付けおよび配線は、必ず電源を切ってから行ってください。
- ▶ 配線は下記を参照してください。



ピン1	L+
ピン3	L-
ピン4 (OUT1)	ノーマルオープン (NO)
ピン2 (OUT2)	ノーマルクローズ (NC)

6 設定方法



- ① ロックリング
- ② 設定リング
- ③ LED 緑：電源電圧
- ④ 設定点
- ⑤ LED 黄：
温度 \geq SET
OUT1 ON / OUT2 OFF
- ⑥ 配管接続

- ▶ ロックリングをアンロックする位置に回してください。
- ▶ 両方の設定リングを一番低い設定に回してください。
- !** これは設定精度を確実にするために重要です。

- ▶ SETリングを目的の温度に回してください。
- ▶ RESETリングを目的の温度に回してください。

i RESET値は、SET値より低くしてください。
[SET]と[RESET]間の最小値 = 3K (= ヒステリシス)

- ▶ ロックリングをロックする位置に回してください。

技術データ、認証、アクセサリ、およびその他情報については、
下記も併せてご参照ください。

www.ifm.com

お断りなく仕様等記載事項を変更することがありますのでご了承ください。